

2023年12月9日



報道関係者各位

こども防災協会

海の上を自由自在に動き回る！

【うみのぼうけん】を開催しました！

2023年7月15日(土)~7月17日(月)【大阪府立青少年海洋センター】

「こども防災協会」は小学生と留学生ボランティアの方々と一緒に、7月15日~17日に「いざという時、生きのびる(72時間)こどもを増やすこと」・「さまざまな国の文化や習慣に触れ、共生の感覚を持つこどもを育てること」を目的として、「うみのぼうけん」を開催いたしました。

このイベントは、次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、海を介して人と人とがつながる“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環で実施しています。



## イベント概要

イベント名: ネイチャーぼうけん&防災キャンプ【うみのぼうけん】

日程: 2023年7月15日(土)~17日(月)

場所: 大阪府立青少年海洋センター

参加人数：合計80名

参加者内訳：こども59名（小学生、内 被災経験41名）／ボランティア10名／スタッフ3名／専門家4名／バス運転手3名

ボランティア出身国：全6カ国（ミャンマー、タイ、フィリピン、カンボジア、ネパール、インド）

## カヌーに挑戦！

低学年のこどもたちが多く、ほとんどがカヌーや船に乗ったことがないメンバーでした。事前説明での「漕いで進む仕組み」や「パドルをどう動かすのか」を理解しようと、一生懸命手やからだを動かしてイメージトレーニングをしていました。アクティビティの時間をたっぷり確保していたので、実際に水に入ってから、海上の旗を目標に、それぞれのペースで前進していきます。15艇ほど一気に海上に出て、横のカヌーと切磋琢磨しながら、楽しく前進し、気づくと結構沖の方に出ていた！と驚く様子が見られました。風も穏やかだったので、転覆などもなく、もっとやりたい！という声も聞こえてきました。



## 身近なものでてづくり花火

日常にあるものだけで、火をおこす練習もかねて手作り花火をつくりました。スチール缶をやすりで一生懸命けずり、鉄粉を紙皿に集めていきます。それをセロハンテープにくっつけて割り箸に巻きつけて燃やすと…。暗くした体育館で、パチパチと線香花火のように綺麗に火が付きました！「わあ！」と各所で感動も声。それぞれ一本目の花火の成功率は高くありませんでしたが、鉄粉の量を何度も調整して、「このくらいがいいよ！」とアドバイスをしあったり。最後には全員が無事手作り花火を成功させることができました。協力し合うこと、トライアンドエラーの大切さも学んでくれました。



## 参加した子ども・保護者からの声

「カヌーははじめて乗ったけど、どんどん前に進めて楽しかったです。」「缶から花火ができるなんて想像もしていませんでしたが、実際に火が付いたときは本当に嬉しかったです！」

### <団体概要>

団体名称 : こども防災協会

URL : <http://kodomo-bousai.net/>

活動内容 : 防災に役立つ判断力と行動力を学べる「こども防災キャンプ」を実施しています。キャンプには、留学生ボランティアも多数参加。さまざまな国の文化や習慣に触れながら、災害に関わる英語も一緒に学ぶことができます。



### 日本財団「海と日本プロジェクト」

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

<https://uminohi.jp/>

### <お問い合わせ先>

団体名: こども防災協会

担当者名: 鹿島 美織

電話: 090-6684-9696

メールアドレス: [volunteer@kodomo-bousai.net](mailto:volunteer@kodomo-bousai.net)